

スコアシート		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	
0 建築物の環境品質・性能						3.0
Q-1 室内環境			0.40			3.2
1 音環境		3.0	0.15	3.6	1.00	3.2
1.1 騒音		3.0	0.40	3.0	0.29	
1 暗騒音レベル		3.0	1.00	3.0	1.00	
		-	-	-	-	
1.2 遮音		3.0	0.40	4.2	0.50	
1 開口部遮音性能		3.0	1.00	5.0	0.30	
2 界壁遮音性能		-	-	5.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		-	-	3.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		-	-	3.0	0.20	
1.3 吸音		3.0	0.20	3.0	0.21	
2 温熱環境		3.2	0.35	3.0	1.00	3.1
2.1 室温制御		3.5	0.50	3.0	0.50	
1 室温設定		3.0	0.30	3.0	0.60	
3 外皮性能		3.0	0.20	3.0	0.40	
4 ゾーン別制御性	個別に制御可能な監視装置及びリモコンを備える。	4.0	0.50	-	-	
		-	-	-	-	
		-	-	-	-	
		-	-	-	-	
2.2 湿度制御		3.0	0.20	3.0	0.20	
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	0.30	
3 光・視環境		3.6	0.25	3.8	1.00	3.7
3.1 昼光利用		3.6	0.30	4.2	0.30	
1 昼光率	大きい開口部を設けている。	4.0	0.60	5.0	0.60	
2 方位別開口		-	-	-	-	
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 グレア対策		3.0	0.30	3.0	0.30	
2 昼光制御		3.0	1.00	3.0	1.00	
3.3 照度		3.0	0.15	3.0	0.15	
1 照度		3.0	1.00	3.0	1.00	
3.4 照明制御	個別にコントロール可能な制御装置及びリモコンを備える。	5.0	0.25	5.0	0.25	
4 空気質環境		2.7	0.25	3.3	1.00	2.9
4.1 発生源対策		3.0	0.50	3.0	0.63	
1 化学物質汚染		3.0	1.00	3.0	1.00	
		-	-	-	-	
		-	-	-	-	
4.2 換気		3.5	0.30	4.0	0.38	
1 換気量		3.0	0.50	5.0	0.33	
2 自然換気性能		-	-	3.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮	屋上、ドライエアを利用し吸排気位置を計画的に配置する。	4.0	0.50	4.0	0.33	
		-	-	-	-	
4.3 運用管理		1.0	0.20	-	-	
1 CO ₂ の監視		-	-	-	-	
2 喫煙の制御		1.0	1.00	-	-	
Q-2 サービス性能			0.30			3.0
1 機能性		3.0	0.40	3.2	1.00	3.0
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.60	3.0	0.60	
1 広さ・収納性		-	-	3.0	0.50	
2 高度情報通信設備対応		-	-	3.0	0.50	
3 バリアフリー計画		3.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性		3.0	0.40	3.5	0.40	
1 広さ感・景観		-	-	4.0	0.50	
2 リフレッシュスペース		-	-	-	-	
3 内装計画		3.0	1.00	3.0	0.50	
2 耐用性・信頼性		3.0	0.31			3.0
2.1 耐震・免震		3.0	0.48			
1 耐震性		3.0	0.80			
2 免震・制振性能		3.0	0.20			
2.2 部品・部材の耐用年数		3.0	0.33			
1 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.29			
2 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.12			
3 配管・配線材の更新必要間隔		3.0	0.29			
4 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.29			
		-	-			
		-	-			
		-	-			
2.4 信頼性		3.0	0.19			
1 空調・換気設備		3.0	0.20			
2 給排水・衛生設備		3.0	0.20			
3 電気設備		3.0	0.20			
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20			
5 通信・情報設備		3.0	0.20			

3 対応性・更新性			3.2	0.29	2.9	1.00	3.1
3.1	空間のゆとり			-	2.8	0.50	
1	1 階高のゆとり	共用部においては階高5.0mとする、		-	2.0	0.60	
2	2 空間の形状・自由さ	地下以外は純ラーメン構造とし、耐力壁がない、		-	4.0	0.40	
3.2	荷重のゆとり			-	3.0	0.50	
3.3	設備の更新性		3.2	1.00		-	
1	1 空調配管の更新性		2.0	0.17		-	
2	2 給排水管の更新性		3.0	0.17		-	
3	3 電気配線の更新性	隠蔽部には配管をする、	5.0	0.11		-	
4	4 通信配線の更新性	同上、	5.0	0.11		-	
5	5 設備機器の更新性		3.0	0.22		-	
6	6 バックアップスペース		3.0	0.22		-	
Q-3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	2.7
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30		-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40		-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30		-	3.0
3.1	3.1 地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50		-	
3.2	3.2 敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50		-	
LR 建築物の環境負荷低減性							2.8
LR-1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.0
1 建築物の熱負荷抑制			3.0	0.30		-	3.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.20		-	3.0
2.1	2.1 自然エネルギーの直接利用		3.0	0.50		-	
2.2	2.2 自然エネルギーの変換利用		3.0	0.50		-	
3 設備システムの高効率化			3.0	0.30		-	3.0
4 効率的運用			3.0	0.20		-	3.0
4.1	4.1 モニタリング		3.0	0.50		-	
4.2	4.2 運用管理体制		3.0	0.50		-	
LR-2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.0
1 水資源保護			3.4	0.15		-	3.4
1.1	1.1 節水	節水器具の選定、凝音装置の設置、	4.0	0.40		-	
1.2	1.2 雨水利用・雑排水再利用		3.0	0.60		-	
1	1 雨水利用システム		3.0	0.67		-	
2	2 雑排水利用システム		3.0	0.33		-	
2 低環境負荷材			3.0	0.85		-	3.0
2.1	2.1 資源の再利用効率		2.3	0.35		-	
1	1 躯体材料の再利用効率		3.0	0.67		-	
2	2 非構造材料の再利用効率		1.0	0.33		-	
2.2	2.2 持続可能な森林から産出された木材		3.0	0.04		-	
2.3	2.3 有害物質を含まない材料		3.0	0.08		-	
2.4	2.4 既存建築躯体などの再利用		3.0	0.18		-	
2.5	2.5 部材の再利用可能性	内装材等は躯体、外壁等に直張りせず、軽鉄下地を立てる、	4.0	0.18		-	
2.6	2.6 フロン・ハロンの回避		3.3	0.18		-	
1	1 消火剤	不活性ガス消火設備にN2を採用、	4.0	0.33		-	
2	2 断熱材		3.0	0.33		-	
3	3 冷媒		3.0	0.33		-	
LR-3 敷地外環境			-	0.30	-	-	2.4
1 大気汚染防止			3.0	0.10		-	3.0
2 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.10		-	3.0
2.1	2.1 騒音		3.0	0.33		-	
2.2	2.2 振動		3.0	0.33		-	
2.3	2.3 悪臭		3.0	0.33		-	
3 風害、日照障害の抑制			2.3	0.15		-	2.3
3.1	3.1 風害の抑制		2.0	0.70		-	
3.2	3.2 日照障害の抑制		3.0	0.30		-	
4 光害の抑制			3.0	0.10		-	3.0
5 温熱環境悪化の改善			1.0	0.30		-	1.0
6 地域インフラへの負荷抑制			3.5	0.25		-	3.5
6.1	6.1 雨水処理負荷抑制		3.0	0.25		-	
6.2	6.2 汚水処理負荷抑制		3.0	0.25		-	
6.3	6.3 交通負荷抑制	車両の導入に十分な車寄せ及び車路の確保、	5.0	0.25		-	
6.4	6.4 廃棄物処理負荷		3.0	0.25		-	

LR-1 用途別得点表		ホテル	-	-	-	面積按分 総合スコア
		19790 m ²	-	-	-	
1	建築物の熱負荷抑制	3.0	-	-	-	3.0
3	設備システムの 高効率化	1.0	-	-	-	1.0
	個別設備による評価	-	-	-	-	
3.1	3.1 空調設備	3.0	-	-	-	-
3.2	3.2 換気設備	4.0	-	-	-	-
3.3	3.3 照明設備	5.0	-	-	-	-
3.4	3.4 給湯設備	1.0	-	-	-	-
3.5	3.5 昇降機設備	3.0	-	-	-	-